◀宮前遺跡へ到着され市民にお手を振られる両陛下

▶水口庁舎で両陛下をお迎えする中嶋市長と服部議長

▶市役所水口庁舎では菊を飾り歓迎

出土品などを興味深く見学
～宮町遺跡～

宮町遺跡では、まず宮町会館内に展示されている発掘調査で出土した土器などを大変興味深くご覧になりました。

天皇陛下は遺跡の広さについて宮木教育長にご質問になり、平城京と同程度であることに驚かれた様子でした。皇后陛下は出土した木簡に「いくつかの字が見えますね。こんなにはっきりと」と笑顔で話されました。

また、隣接する発掘調査現場にもお立ち寄りになりました。両陛下は、作業の様子や調査員の手元をじっと見つめ、一人ひとりに「寒いですが、大丈夫ですか」とねぎらいの声をかけられました。

▲子どもたちも歓迎しました

両陛下の優しいお言葉に感謝

発掘調査員　黄瀬　彌　さん

古代の人の思いに少しでも近づけたらと、宮町遺跡の発掘作業に従事をさせていただき12年を迎えました。歴史ある信楽町宮町に生まれて71年、このほどの行幸啓に際し、両陛下の御前で発掘作業をさせていただけるなんて夢にも思いませんでした。

その上、両陛下にお言葉までも賜りました。「地面を掘り下げて、どうしてそこが柱の跡と分かるのですか」「何年ぐらいこの作業をされているのですか」などいくつかのご質問をいただき、最後には、「これからもお体を大切に元気で頑張ってください」と身に余るお言葉までかけていただき、大変感激しました。

▶発掘作業をご覧になる両陛下（一番左が黄瀬さん）

甲賀路に感動と思い出を残し

最後に両陛下がお立ち寄りになる市役所水口庁舎前では、茶農家の方から届けられた白と黄色の菊を飾り、中嶋市長と服部市議会議長がお迎えしました。両陛下は、庁舎内でご休憩の後、JR貴生川駅へ向かわれました。

貴生川駅で両陛下は、お見送りの皆さんに笑顔でお手を振られました。

甲賀路に多くの感動と思い出を残し、出発されました。

▲貴生川駅で両陛下をお見送りする赤十字奉仕団の皆さん

思いがけない両陛下のお言葉に感激

土山町赤十字奉仕団　辰岡　喜美子　さん

11月12日（月）から15日（木）にかけて、私たち土山町赤十字奉仕団40名は皇居内で勤労奉仕をさせていただきました。

14日には両陛下からごあいさつを賜り、お声をかけていただきました。私からは、12日に私たちのまちをご訪問いただいたことをお礼申し上げました。

天皇陛下は、中嶋市長が新しいまちづくりに尽力されていることを、また皇后陛下は、宮町遺跡の発掘作業では皆さん寒いのにがんばっておられたことと、服部議長から斎王群行についてお聞きになられたことをお話しくださいました。「空気がきれいでよいところですね」と両陛下は甲賀市の印象を笑顔で振り返っておられました。

今回のご訪問により、思いがけずお話しさせていただくことができました。私たち奉仕団もまた甲賀市をアピールできたと思っています。

両陛下歓迎の気持ちを込めて
～各団体で奉仕作業～

天皇皇后両陛下のご訪問を間近に控え、市民の皆さんによる奉仕作業が各地で行われました。

10月27日(土)には(社)滋賀県造園協会甲賀支部の皆さんによる、市役所水口庁舎前庭の樹木と周辺街路樹の剪定作業が、11月10日(土)には、赤十字奉仕団の皆さんによる、両陛下のご順路沿線の清掃作業が実施されました。また同日、中嶋市長をはじめとし、市職員も水口庁舎周辺の清掃に取り組みました。

皆さんの協力により、見違えるほどきれいになり、12日(月)には、市民をあげて両陛下を暖かくお迎えすることができました。

▲ご順路沿線の清掃作業をする赤十字奉仕団の皆さん

▲剪定作業をする造園協会の皆さん